

購読希望・ご意見・ご感想はこちら wagamura.u@hkd.mlit.go.jp

==== 《目次》 =====

【わが村運動情報】

◎「わが村は美しくー北海道」運動第7回コンクール募集開始のお知らせ
3/17より募集開始しました！～

●JR北海道車内誌「THE JR Hokkaido」3月号の掲載情報

【わが村団体情報】

●恵庭農畜産物直売所 かのな（花野菜）・・・平成26年度の直売所オープン！

●きのこ子ファーマーズ（音更町）・・・春の感謝祭を行います！

【活動支援メニュー情報】

●平成26年度の地域活性化活動助成の募集について（一財 北海道開発協会）

●北の農村フォトコンテスト作品大募集！（一社 北海道土地改良設計技術協会）

【お知らせ】

●ディスカバー農山漁村の宝」ロゴマークの募集について（農林水産省）

●農業女子プロジェクトについて（農林水産省）

●みなさまの活動状況やイベント情報をこちらに投稿してください！

【編集後記】



【わが村運動情報】



☆「わが村は美しくー北海道」運動第7回コンクール募集開始のお知らせ☆

「わが村は美しくー北海道」運動は、北海道の農林水産業をもっと豊かにするために平成13年度にスタートしました。コンクールも過去12年間で6回開催し、これまで161市町村延べ926団体ものみなさまが運動に参加されています。

何年か前に応募したけど、しばらくコンクールに応募していないみなさま、久しぶりにコンクールに応募してみませんか？今までコンクールに参加したことがないけれど、地域で農山漁村地域を元気にしようと活動されているみなさま、是非、応募してみませんか。もちろん、毎回、応募されている方々も大歓迎です！

この運動の中心となるのは、地域に住むみなさまです。それぞれの地域に大切なもの、「地域の資源」を見つけ、さらにこの運動を広め、盛り上げていきましょう。応募期間は3月17日～6月30日まで。たくさんのご応募、お待ちしております。

コンクールの概要、応募要領等はこちらをご覧ください。

http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_nogyo/wagamura/index.html

☆JR北海道車内誌「THE JR Hokkaido」3月号の掲載情報☆

JR北海道車内誌には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールのこれまでの受賞団体が紹介されています。3月号では「東鷹栖食品加工販売協議会」（旭川市）

(第6回コンクール優秀賞)」が紹介されています。

この団体は、廃校校舎を活用した食品加工施設「東鷹栖農村活性化センター野土花」が建設されたことをきっかけに地元の特産物を使い、安心安全な製品を届けたいという6つの加工販売部会が集まり協議会が設立されました(現在は7グループ)。各グループが製造するものが重ならないよう調整しながら加工品を製造し、ここで製造されたものを「野土花」ブランドとして販売しています。また加工品を使用したレシピ本の発行、「野土花」ブランドの詰め合わせセットの販売を行いながら、「野土花」ブランドを広める活動を行っています。

♪Rにご乗車の際は、ぜひご一読ください♪

【～団・体・ひ・と・く・ち・メ・モ～】

アイヌ語の「チカプニ」(鳥の居るところ)を意識した鷹栖村を起源とする旭川市東鷹栖は米を主体として大豆、青ナンバン、トマト等を生産する農業地帯です。「地場の原材料を使った製品で自然の豊かさへの感動を届けたい」との思いで続けている協議会の活動も、設立当初にはどのグループも在庫を残したりして苦労しましたが、今では販売等の取組が増え、年中出来る限りの製造に努めている状況です。豊かな田園地帯である東鷹栖は、開墾に心血を注いだ開拓者魂が作り、近代技術を取り入れた開墾建設事業、かんがい排水事業などの農業基盤整備が支えています。

団体活動情報はこちらをご覧ください。

http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_nogyo/wagamura/contest/06/dantai/6116.html



【わが村団体情報】



☆「恵庭農畜産物直売所 かのな(花野菜)」運営協議会☆

♪平成26年度の直売所オープン♪

4月5日(土)、「恵庭農畜産物直売所 かのな(花野菜)」の平成26年度の営業がスタートします。新鮮で愛情が込められた恵庭産農産物で皆様をお迎えいたします。

なお、4月5日、6日の2日間には、オープン記念として先着順に野菜小袋を贈呈しますので、多くの皆様のご来店をお待ちしております。

場所：恵庭市南島松817-4 道と川の駅「花ロードえにわ」

期間：平成26年4月5日(土)～平成26年11月16日(日)

時間：9:00～17:00

詳しくは、こちらをご覧ください。

http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_nogyo/wagamura/jyoho/pdf/h25/kanona260314.pdf

☆きのっ子ファーマーズ(音更町)☆

♪春の感謝祭を行います♪

きのっ子ファーマーズは生産者自らが店頭立ち、安心・安全な朝採り野菜などを提供する、通年営業の農産物直売所です。

珍しい野菜など品物が豊富に揃う季節になり、本格営業を開始します!

4月12日(土)には、ハピオガーデンにおいて毎年恒例の「春の感謝祭」を行います。豚汁の無料配布などもありますのでぜひお越しください。

【場 所】音更町木野大通西6丁目1番地 ハピオガーデン内

【開催月日】平成26年4月12日(土) 9:30～

【連絡先】Tel 0155-31-1889

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_nogyo/wagamura/jyoho/pdf/h25/kinokko260314.pdf



【活動支援メニュー情報】



☆平成26年度の地域活性化活動助成の募集について（一般財団法人北海道開発協会）☆
～今年度は“わが村団体”も助成を受けています！～

一般財団法人北海道開発協会では、平成26年度地域活性化活動助成の対象事業を募集しています。非営利の市民団体が道内において実施する地域づくりの活動を対象に、選考により助成するもので、1団体あたり1件70万円を限度に助成を行っています。申請は平成26年4月21日までとなっていますので、ご検討されてみてはどうでしょうか。

申請様式や募集要領など詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.hkk.or.jp/kenkyusho/chiiki.html>

☆北の農村フォトコンテスト作品大募集！（一般社団法人北海道土地改良設計技術協会）☆

一般社団法人北海道土地改良設計技術協会では、「農村、そこには人々の生活と生産の物語があります。その物語を支える自然、農地、そして多くの施設があります。その息づく風景を一コマの写真として」をテーマに昭和61年から北の農村フォトコンテストを毎年実施。現在、第28回フォトコンテスト応募作品を募集しています。

応募期限 平成26年4月末日まで

詳しくはこちらをご覧ください

<http://www.aeca.or.jp/04photo/index.html>



【お知らせ】



☆「ディスカバー農山漁村の宝」ロゴマークの募集について（内閣官房・農林水産省）☆

前号でもお知らせしましたが、内閣官房及び農林水産省では、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を「ディスカバー農山漁村の宝」として全国から発掘（ディスカバー）・発信していくことになりました。この取組をより広く国民の皆様にご覧いただき、他地域への横展開を図るために使用するロゴマークを広く募集しています。

募集期間は3月27日（木）までです。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/140227.html>

☆農業女子プロジェクトについて（農林水産省）☆

「農業女子プロジェクト」は、女性農業者が日々の生活や仕事、自然との関わりの中で培った知恵を様々な企業のシーズと結びつけ、新たな商品やサービス、情報を社会に

広く発信していくためのプロジェクトです。

農林水産省では、本趣旨に賛同し、一緒に楽しく取り組んでいただける「農業女子メンバー」に加え、協力をいただける個人（男女不問）・団体を「農業女子プロジェクトサポーターズ」として募集しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/keiei/nougyojoshi/>

☆みなさまの活動状況やイベント情報をこちらに投稿してください！☆

皆様の日頃の活動を当メルマガや開発局ホームページで紹介してみませんか？

イベントの開催案内、直売所の開設や地域の特産物・新商品の紹介、景観保全活動や食育活動への取組報告など、「わが村」運動に関わる事なら、どんな事でも結構です。下記アドレスまでお知らせください！

「わが村」運動のキャッチフレーズは「参加しよう、広げよう、いいもの伝えよう」です。皆様の活動を広く発信し、交流・連携を通して活動を広げ相互に高め合い、共に運動を盛り上げていきましょう！

また、「わが村」運動に関するご意見、ご感想などもお寄せください。こちらのアドレスで受け付けています。

wagamura.u@hkd.mlit.go.jp



<編集後記>



日増しに気温が少しずつ高くなり、雪解けも少しずつ進みはじめ、だんだんと春が近づいているこの頃、みなさまいかがお過ごしでしょうか。本メルマガの冒頭でもお知らせしていますが、第7回コンクールの募集を開始しました。全道各地でさまざまな活動に取り組まれているみなさまとまた新たな出会いがあるのかなと期待しています。まだ「わが村」運動やコンクールについて、御存知のない周囲の方々には是非、参加していただき、また「わが村」のサポーターとなっていただければと思います。そういう私も「わが村」の事務局として関わるようになってから、全道各地のさまざまな団体さんを知ることが出来、今では居酒屋に行けば、道内産のものを積極的に注文し、道の駅に行けば直売所を覗き、その土地のものを買って帰るようになりましたし、テレビやラジオ、雑誌などで「わが村」団体さん関連のものに目がいくようになりました。まずは“知る”ことが第一歩だと実感していますので、是非、お隣さんに一声お願いしたいと思います。

さて、春といえば入学、卒業、就職、転勤など新たな土地で新しい生活を始める方も多いと思います。新しい土地にも地元の誇れるいいものがたくさんあるはず。是非、開発局の「わが村」ホームページをご覧ください、その土地の活動団体を知っていただき、訪れてみてはいかがでしょうか。



発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_nogyo/wagamura/index.html

バックナンバーはこちらからご覧ください。

http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_nogyo/wagamura/mailmagazine/index.html

お知り合いの方にも、ご紹介いたします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

